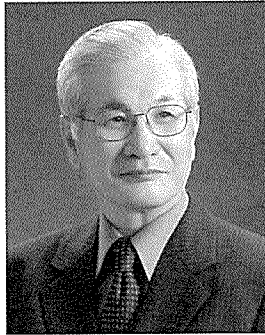


業績目録（谷口順彦）

著者	東北大学史料館
号	1029
発行年	2007-03
URL	http://hdl.handle.net/10097/00065846

谷口順彦教授業績目録

平成 19 年 3 月
東北大学史料館
(著作目録第 1029 号)



谷 口 順 彦 教 授 略 歴

生年月日	昭和18年 4 月 8 日
本 籍 地	京都府
職 名	教授
所 属	東北大学大学院農学研究科 生物産業創成科学専攻

最終学歴

昭和41年 3 月	京都大学農学部水産学科卒業
昭和43年 3 月	京都大学大学院農学研究科水産学専攻修士課程修了
昭和44年 3 月	京都大学大学院農学研究科水産学専攻博士課程水産学専攻退学
昭和49年11月	京都大学大学院農学博士授与

学 位

博士（農学博士，京都大学）

職 歴

昭和44年 4 月	高知大学農学部助手
昭和53年 4 月	高知大学農学部助教授
昭和60年 4 月	愛媛大学助教授（併任）（大学院連合農学研究科担当）
昭和62年 4 月	高知大学教授（農学部）
昭和62年 4 月	愛媛大学教授（併任）（大学院連合農学研究科担当）
昭和64年 4 月	高知大学海洋生物教育研究センター教授（兼任）
平成 5 年～14年	京都大学農学部および大学院（非常勤講師）
平成11年 4 月	東北大学大学院農学研究科教授
平成12年 4 月	東北大学大学院農学研究科付属海洋生物資源教育研究センター長
平成16年 4 月	東北大学大学院農学研究科生物産業創成科学専攻長

平成19年 3 月 東北大学を定年退職

受 賞

昭和57年 4 月 日本水産学会賞奨励賞

昭和63年10月 日本動物学会賞

平成19年 3 月 日本水産学会賞

学会等における活動（役職等）

日本水産学会支部評議員（昭和 60 年～平成 10 年、平成 12 年～現在）

日本水産学会評議員（平成 6 年～ 13 年、平成 18 年～現在）

日本水産学会学会賞推薦委員（平成 6 年～ 7 年）

日本水産学会学会賞学会賞選考委員（平成 11 年～ 12 年、平成 15 ～ 18 年）

日本水産学会理事（平成 14 年～ 17 年）

日本水産増殖学会評議員（平成 3 年～現在）

日本水産増殖学会副会長（平成 11 年～ 15 年）

日本水産増殖学会編集委員長（平成 11 年～ 15 年）

日本魚類学会評議員（昭和 59 年～現在）

日本動物遺伝育種学会理事（平成 12 年～ 18 年）

水産育種研究会会長（平成 11 年～ 14 年）

水産育種研究会幹事（平成 1 年～ 10 年、平成 15 年～現在）

International Association for Genetics in Aquaculture, Board of Symposium Committee
(1998 ～ 2003)

社会における活動

高知県沿岸漁業等動向検討協議会委員（農林水産省中国・四国農政局）（昭和60年～平成11年）

渡川河川環境管理協議会委員（建設省四国地方事務局）（昭和 62 ～平成 3 年）

徳島県農林水産バイオテクノロジー推進協議会委員（昭和 62 年～平成 11 年）

海洋生物集団の識別等に関する先導的評価手法開発事業企画推進委員（昭和62年～平成元年）

高知県あゆ種苗供給対策委員会委員（昭和 63 年～平成 2 年）

渡川河川環境管理協議会委員（建設省四国地方事務局）（昭和 63 ～平成元年）

高知県河川流域資源活用促進協議会委員会委員長（高知県内水面漁連）（平成 3 年～平成 6 年）

徳島県バイオテクノロジー推進協議会委員（徳島県農林水産部）（平成 4 年～平成 7 年）

水産庁バイオテク魚利用指針検討委員会委員（平成 4 年～現在）

高知県あゆ種苗供給対策委員会評議員（平成 3 年～現在）

高知県資源管理型漁業推進協議会委員（平成 3 年～平成 11 年）

水産生物有用形質識別開発手法開発事業技術委員会委員（平成 5 年～平成 7 年）

高知県海面利用協議会会長（平成 7 年～平成 11 年）

新魚種養殖技術開発検討委員会委員長（平成 7 年～平成 16 年）

遺伝子組み換え農作物等の環境安全性の確保に関する検討委員会委員
（農林水産省）（平成 12 年～現在）

全国鹹水養魚協会技術開発検討委員会委員長（平成 12 年～平成 15 年）

水産バイオテクノロジー適正利用検討会委員（農林水産省）（平成 12 年～現在）

岐阜県科学技術顧問および研究評価委員（平成 13 年～現在）

宮城県科学研究評価委員会及び水産関係研究機関業務評価委員会会長（平成 13 年～ 17 年）

業 績 目 録

1. 著書・編書

- 1 魚類種族の生化学的判別 (65-79).
日本水産学会監修 (共著), 1975, 恒星社厚生閣.
- 2 水産食品の鑑定 (25-45).
日本水産学会監修 (共著), 1979, 恒星社厚生閣.
- 3 高知県の淡水生物 (1-156).
落合明他 (共著), 1984, 高知県内水面漁連.
- 4 海をさぐる (211-234).
高知大学放送公開講座実施委員会, 1986, 高知大学.
- 5 魚類解剖学 (25-61).
落合明他 (共著), 1986, 緑書房.
- 6 マダイの資源培養技術 (37-58).
日本水産学会監修 (共著), 1986, 恒星社厚生閣.
- 7 水産増養殖と染色体操作 (104-117).
日本水産学会監修 (共著), 1989, 恒星社厚生閣.
- 8 土佐のアユ (1-240).
谷口順彦他 (共著), 1990, 高知県内水面漁連.
- 9 日本の淡水魚 (339-353).
川那部浩哉・水野信彦編・監修 (共著), 1990, 山と溪谷社.
- 10 黒潮のナヅを追う (118-119).
高知大学黒潮圏研究所 (共著), 1991, 高知新聞企業.
- 11 土佐の川中東部編 (21-42), (50-51).
高知県内水面漁業組合連合会 (共著), 1993, 高知県内水面漁連.
- 12 放流魚の健苗性と育成技術 (63-74).
日本水産学会監修 (共著), 1993, 恒星社厚生閣.
- 13 生態ピラミッドと栽培漁業－資源回復への道, "黒潮のめぐみ" (147-160).
高知大学放送公開講座実施委員会, 1993, 高知大学.

- 14 土佐の川西部編 (19-41).
高知県内水面漁業組合連合会 (共著), 1994, 高知県内水面漁連.
- 15 黒潮と土佐 (143-149).
高知大学黒潮圏研究所 (共著), 1994, 高知新聞企業.
- 16 琉球の清流 (161-168).
池原貞雄・諸喜田茂充編著 (共著), 1994, 沖縄出版.
- 17 現代の水産学 (143-161).
日本水産学会出版委員会編 (共著), 1994, 恒星社厚生閣.
- 18 魚類のDNA分子遺伝学的アプローチ (117-137).
青木宙・隆島史夫・平野哲也編 (共著), 1997, 恒星社厚生閣.
- 19 水産育種に係わる形質の発現と評価 (76-87).
藤尾芳久・谷口順彦編 (共著), 1998, 恒星社厚生閣
- 20 Microsatellite DNA markers for monitoring genetic change in hatchery stocks of red sea bream (*Pagrus major*), Fishing News Books (206-218),
N.Taniguchi, M. Takagi, K. Mikita, 2000, A division of Blackwell Science Ltd. London, UK.
- 21 Genetic evaluation of brood stock for aquaculture of red sea bream, Recent advances in marine biotechnology, vol 4 Aquaculture, part B Fishes (1-16).
N. Taniguchi and R. Perez-Enriquez, 2000, Science Publishers Inc., NH, USA.
- 22 DNA markers as a tool for genetic management of broodstock for aquaculture, In Aquatic Genomics (417-429).
N. Taniguchi, R. Perez-Enriquez and E. Nugroho, 2003, Springer-Verlag, Tokyo.
- 23 Genetic factors in broodstock management for seed production. Reviews in Fish Biology and Fisheries.13 (177-183).
N. Taniguchi, 2003, Kluwer Academic Publishers, Dordrecht, The Netherland.
- 24 生物学入門 (248-260).
羽柴輝良・山口高弘監修 (共著), 2003, 培風館.

- 25 Broodstock management for stock enhancement programs of marine fish with assistance of DNA markers (a review). Second International Symposium on Stock Enhancement and Sea Ranching, Jan. 28-Feb 1, 2002, Kobe.
N. Taniguchi, 2004, Blackwell Publishing, Oxford, UK.

II. 調査報告書（科研費報告書など）

A. 科学研究費によるもの

- 1 DNA フィンガープリントによるアユクローン系統識別および形質評価法に関する研究, 科学研究費補助金（一般 B）研究成果報告書（課題番号 0445449）
谷口順彦・關 伸吾, 1992-1994 年度, 日本学術振興会
- 2 DNA 多型による魚類の人工種苗および野生集団の遺伝的多様性に関する研究, 科学研究費補助金（一般 B）研究成果報告書（課題番号 07456069）
谷口順彦・關 伸吾・岩崎 望, 1995-1998 年度, 日本学術振興会.
- 3 水産食資源動物の再生産機構における遺伝子レベルでの制御, 科学研究費補助金（未来開拓研究学術研究）研究成果報告書（課題番号 RFTF00902）
谷口順彦, 1998～2001 年度, 日本学術振興会.
- 4 DNA マーカーによる魚類の遺伝的多様性および集団の遺伝的管理に関する研究, 科学研究費補助金（基盤研究 A）研究成果報告書（課題番号 12306010）
谷口順彦・中嶋正道・池田 実・高木基裕, 2000～2002 年度, 日本学術振興会.
- 5 魚類増養殖における集団遺伝情報データベースの構築と保全シミュレーション研究, 科学研究費補助金（基盤研究 A）研究成果報告書（課題番号 15208018）
谷口順彦・中嶋正道・池田 実, 2003-2005 年度, 日本学術振興会.
- 6 最小血縁個体選択交配による継代人工種苗の遺伝的多様性保全シミュレーション研究, 科学研究費補助金（基盤研究 B）研究成果報告書（課題番号 15208018）
谷口順彦・中嶋正道・池田 実, 2006-2007 年度, 日本学術振興会.

B. その他の公的機関からの研究費によるもの

- 1 四万十川の生物相に関する総合的研究
落合 明・楳田 晋・谷口順彦, 1973, 高知県中村市委託調査報告書, 1-42.
- 2 伊尾木川の生物と水質環境の研究.
落合 明・谷口順彦・古屋八重子, 1975, 高知県安芸市委託調査報告書, 1-29.

- 3 安芸川の生物と水質環境の研究。
落合 明・谷口順彦・古屋八重子, 1976, 高知県安芸市委託調査報告書, 1-37.
- 4 松田川本流域を中心とした河川環境と水生生物の生息実態について。
落合 明・大野正夫・谷口順彦・福島 博・高田昭典・古屋八重子, 1976, 農
林水産技術会議事務局大型別枠研究グループ.
- 5 発育段階別減耗の実態「近海漁業資源の家魚化システムの開発に関する総合研
究」.
落合 明・煤田 晋・谷口順彦, 1976, 農林水産技術会議事務局大型別枠研究
グループ.
- 6 地方群の移動交流に関する集団遺伝学的分析「近海漁業資源の家魚化システム
の開発に関する総合研究」.
谷口順彦・木島明博, 1986, 農林水産技術会議事務局 大型別枠研究グループ.
- 7 アイソザイムによる魚介類の集団解析, 水産庁漁業新技術開発試験事業
谷口順彦・關 伸吾, 1986-1988, 日本水産資源保護協会.
- 8 雌性発生法によるアユの有用形質の識別評価に関する研究, 水産庁新技術開発
試験事業
谷口順彦・關 伸吾, 1990-1993, 日本水産資源保護協会.
- 9 水産生物の遺伝的多様性の評価および保存に関する技術マニュアル, 漁業新技
術開発試験事業
谷口順彦, 1994-1998, 水産庁.
- 10 卵質に及ぼす親魚の遺伝的影響, 健苗育成技術開発事業
谷口順彦, 1996-2000, 水産庁.
- 11 導入魚種の遺伝・育種学的評価に関する研究, 新養殖技術開発事業報告書
谷口順彦・中嶋正道, 2001-2003, 全国かん水養魚協会.
- 12 魚類集団の有効な大きさ及び近交弱勢とその発現防止に関する研究, 平成 12 年
度水産生物の遺伝的多様性と近親交配の解明並びに保存技術の確立事業報告書
谷口順彦・中嶋正道・池田 実, 2000-2003, 日本水産資源保護協会.
- 13 アユの遺伝的多様性保全指針作成調査, 健全な内水面生態系復元推進事業
谷口順彦・池田 実, 2000-2004, 水産庁
- 14 和歌山の海産アユの増殖に関する遺伝・生態学的調査研究.
谷口順彦 (発行者), 2002-2003, 財団法人かき研究所.

- 15 アユの健苗性の促進に関する研究－人工種苗の遺伝的多様性と生態的特性の保全を目指して－
谷口順彦・中嶋正道・池田 実・高木修蔵・谷口道子, 2003-2004, 高知県内水面種苗センター.

III. 研究論文

- 1 Comparative electropherograms of muscle proteins of three species of lizard fishes referable to the genus *Saurida*.
N. Taniguchi, Bull. Japan. Soc. Sci. Fish., 35:885-890, 1969.
- 2 Comparative osteology of sciaenid fishes from Japan and its adjacent waters-I, Neurocranium.
N. Taniguchi, Japan. J. Ichthyol, 16:55-67, 1969.
- 3 Comparative osteology of sciaenid fishes from Japan and its adjacent waters- II, Vertebrae.
N. Taniguchi, Japan. J. Ichthyol, 16:153-156, 1969.
- 4 Comparative electropherograms of two species of frigate mackere.
N. Taniguchi and I. Nakamura, Bull. Japan. Soc. Sci. Fish, 136:173-176, 1970.
- 5 Comparative osteology of the sciaenid fishes from Japan and its adjacent waters- III, Premaxillary and Dentary.
N. Taniguchi, Japan. J. Ichthyol, 17:135-140, 1970.
- 6 Muscle protein polymorphism in frigate mackerel collected from the coastal region of Kochi Pref.
N. Taniguchi and Y. Konishi, Bull. Japan. Soc. Sci. Fish, 37:571-576, 1971.
- 7 ヨーロッパおよびニホンウナギの生化学的識別法に関する研究.
谷口順彦・高橋次郎・小西芳信, 日水誌, 38:627-631, 1972.
- 8 Comparative studies of the Japanese platycephalid fishes by electropherograms of muscle proteins, LDH and MDH.
N. Taniguchi, A. Ochiai, and T. Miyazaki, Japan. J. Ichthyol., 19:89-96, 1972.
- 9 Inter- and intraspecific variation of muscle proteins in the Japanese crucian carp- I .
N. Taniguchi, T. Ishiwatari, Cellulose-acetate electrophoretic pattern. Japan. J. Ichthyol., 19:217-222, 1972.

- 10 ホルモンで成熟促進させたウナギの血液性状の変化.
落合 明・小川 学・榎田 晋・谷口順彦, 日水誌, 41:609-614, 1975.
- 11 Polymorphism in the liver esterase pattern of the sparid fish *Dentex tumifrons*.
Y. Konishi and N. Taniguchi, Japan. J. Ichthyol., 21:220-222, 1975.
- 12 An instance of the maturation of 3 full years old bluefin tuna cultured in the floating net.
H. Hirota, M. Morita, N. Taniguchi, Bull. Japan. Soc. Sci. Fish., 42:939, 1976.
- 13 Interspecific and intraspecific variations of muscle protein in the Japanese crucian carp-II.
N. Taniguchi and K. Sakata, Japan. J. Ichthyol., 24:220-222, 1977.
- 14 マダイの肝臓エステラーゼにみられる遺伝変異について.
谷口順彦・田島健司, 日水誌, 44:619-622, 1978.
- 15 Genetic variation of 6-phosphogluconate dehydrogenase, isocitrate dehydrogenase, and glutamic-oxaloacetic transaminase in the liver of Japanese eel.
N. Taniguchi and K. Numachi, Japan. Soc. Sci. Fish., 44:1351-1355, 1978.
- 16 LDHおよびMDHのツァイモグラムによるアメリカウナギ,ヨーロッパウナギおよびニホンウナギの識別.
谷口順彦・森田敏夫, 日水誌, 45:37-41, 1979.
- 17 アイソザイムによるニベの半きょうだいの両親判別.
谷口順彦, 水産育種, 4:7-9, 1979.
- 18 マダイの生化学的多型に関する遺伝学的研究.
谷口順彦・岡田容典, 日水誌, 46:437-443, 1980.
- 19 南西海域におけるニベの種族分化と隔離要因.
谷口順彦, 水産海洋研究会報, 36:53-57, 1980.
- 20 Genetic difference in growth between full-sib groups of a maternal half-sib family observed in the juvenile stage of red sea bream and nibe-croaker.
N. Taniguchi, R. Hamada, and H. Fujiwara, Bull. Japan. Soc. Sci. Fish., 47:731-734, 1981.

- 21 Genetic variation in iso-electric focusing pattern of sarcoplasmic protein of black seabream.
N. Taniguchi, K. Sumantadinata, A. Suzuki, and J. Yamada, Bull. Japan. Soc. Sci. Fish., 48:139-141, 1982.
- 22 Biochemical genetic variations in black sea bream.
K. Sumantadinata and N. Taniguchi, Bull. Japan. Soc. Sci. Fish., 48:143-149, 1982.
- 23 生化学的標識を用いた魚類の量的形質の遺伝学的研究.
谷口順彦, 水産育種, 7:17-20, 1982.
- 24 福島産ウグイ属魚類の遺伝的分化.
半澤直人・谷口順彦, 水産育種, 7: 26-30, 1982.
- 25 Genetic change in the first and second generations of hatchery stock of black seabream.
N. Taniguchi, K. Sumantadinata, and S. Iyama, Aquaculture, 35:309-320, 1983.
- 26 両側回遊型, 陸封型および人工採苗アユ集団の遺伝変異保有量と集団間の分化について.
谷口順彦・関 伸吾・稲田善和, 日水誌, 49:1655-1663, 1983.
- 27 An investigation of enzyme and other protein polymorphisms in Japanese stocks of the Tilapias *Oreochromis niloticus* and *Tilapia zillii*.
Z. U. Basiao and N. Taniguchi, Aquaculture, 38:335-345, 1984
- 28 マダイ人工種苗の脊椎異常発生率にみられた親間差.
谷口順彦・東 建作・楳田 晋, 日水誌, 50:787-792, 1984.
- 29 オオニベの若魚と成長にともなう形態変化について.
谷口順彦・岡田容典, 魚類学雑誌, 31:181-187, 1984.
- 30 Correlation of epizootiological observations with experimental data:Chemical induction of chromatophoromas in the croaker, *Nibea mitsukurii*.
I. Kimura, N. Taniguchi, H. Kumai, I. Tomita, N. Kinae, K. Yoshizaki, M. Ito, and T. Ishikawa, National Cancer Institute Monograph, 65:139-154, 1984.
- 31 Induced triploidy in ayu, *Plecoglossus altivelis*.
N. Taniguchi, S. Seki, Y. Inada and K. Murakami, Bull. Japan. Soc. Sci. Fish, 51:503, 1985.

- 32 Introgressive hybridization in cultured tilapia stocks in the Philippines.
N. Taniguchi, J. M. Macaranas, and R.S.V. Pullin, Bull. Japan. Soc. Sci. Fish, 51:1219-1224, 1985
- 33 Color, growth and maturation in ploidy manipulated fancy carp.
N. Taniguchi, A. Kijima, T. Tamura, K. Takegami and I. Yamasaki, Aquaculture, 57:321-328, 1986.
- 34 Conditions to induce triploid and gynogenetic diploid in ayu *Plecoglossus altivelis*
N. Taniguchi, A. Kijima, J. Fukai and Y. Inada, Bull. Japan. Soc. Sci. Fish, 52:49-53, 1986.
- 35 アイソザイムマーカー遺伝子によるヒラメ雌性発生 2 倍体および 3 倍体誘導の確認.
田畑和男・五利江重昭・谷口順彦, 水産育種, 11:35-41, 1986.
- 36 魚類の雌性発生 2 倍体における G-C 組換え率と固定指数について.
谷口順彦, 水産育種, 11:49-58, 1986.
- 37 Genetic divergence and morphological difference between the spotted and common mackerel.
A. Kijima, N. Taniguchi and A. Ochiai, Japan. J. Ichthyol., 33:151-161, 1986.
- 38 Genetic divergence and systematics in sparid fish from Japan.
N. Taniguchi, M. Fujita and M. Akasaki, In "Indo-Pacific Fish Biology" edited by T. Ueno et al.- Proceedings of the 2nd international conference on Indo-Pacific fishes, 849-858, 1986.
- 39 Genetic relationships in the family carangidae.
A. Kijima, N. Taniguchi and A. Ochiai, In "Indo-Pacific Fish Biology" edited by T. Ueno et al. Proceedings of the 2nd international conference on Indo-Pacific fishes, 840-848, 1986.
- 40 Electrophoretic evidence for extensive hybrid gene introgression into commercial *Oreochromis niloticus* (L.) stocks in the Philippines.
J.M. Macaranas, N. Taniguchi, M.J.R. Pante, J.B. Capili and R.S.V. Pullin, Aquaculture and Fisheries Management, 17:249-258, 1986
- 41 High heterozygosity at Gpi-1 in gynogenetic diploids and triploids of ayu, *Plecoglossus altivelis*
N. Taniguchi, A. Kijima and J. Fukai Bull. Japan. Soc. Sci., 53:717-720, 1987.

- 42 Geographical differentiation in populations of Japanese dace *Tribolodon hakonensis* deduced from allozymic variation.
N. Hanzawa, N. Taniguchi and K. Numachi, Zoological Science, 5:449-461, 1988.
- 43 アイソザイム遺伝子で標識されたマダイきょうだい群の成長および生残率における親間差.
谷口順彦・東 建作・榎田 晋, 日水誌, 54:553-557, 1988.
- 44 日本および韓国の天然アユ集団間の遺伝的分化.
関 伸吾・谷口順彦・田祥麟, 日水誌, 54:559-568, 1988.
- 45 An experimental study on genetic drift in hatchery population of red sea bream.
K. Sugama, N. Taniguchi, and S. Umeda, Bull. Japan. Soc. Sci. Fish, 54:739-744, 1988.
- 46 アイソザイム遺伝標識による放流湖産アユの追跡.
関 伸吾・谷口順彦, 日水誌, 54:745-749, 1988.
- 47 Induction of two Types of gynogegetic diploids by hydrostatic pressure shock and verification by genetic marker in ayu.
N. Taniguchi, S. Seki, J. Fukai, and A. Kijima, Bull. Japan. Soc. Sci. Fish, 54:1483-1491, 1988.
- 48 Interspecific genetic divergence in Sciaenids from Japan and its adjacent waters.
N.R. Menezes and N. Taniguchi, Janan. J. Ichthyol., 35:40-46, 1988.
- 49 Genetic divergence and relationship among fifteen species of genera Trachurs, Decapterus, Selar and Selaroides
A. Kijima, N. Taniguchi and A. Ochiai, Janan. J. Ichthyol., 35:67-175, 1988.
- 50 Genetic divergenece in lizard fishes of the genus Saurida from southern Japan.
K. Yamaoka, M. Nishiyama and N. Taniguchi, Janan. J. Ichthyol., 36:208-219, 1989.
- 51 東シナ海・黄海産メイトガレイ類の比較研究-I. 分布, 形態および遺伝的差異.
松岡正信・谷口順彦・藤田 轟・北島忠弘・時村宗春, 西海区水産研報, 67:23-36, 1989.
- 52 天然湖および人工湖の移殖陸封アユおよび人工採苗アユの由来について.
関伸吾・谷口順彦, 水産育種, 13:39-44, 1989.

- 53 アユ雌性発生2倍体におけるアイソザイムの第2分裂分離比.
関 伸吾・谷口順彦, 水産育種, 14:43-48, 1989.
- 54 Genetic variation in quantitative characters of meiotic- and mitotic gynogenetic diploid ayu, *Plecoglossus altivelis*.
N. Taniguchi, H. Hatanaka and S. Seki, Aquaculture, 5:223-233, 1990
- 55 Comparison of electrophoretic allele frequencies and genetic variability of common carp stocks from Indonesia and Japan.
K. Sumantadinata and N. Taniguchi, Aquaculture, 8:263-271, 1990.
- 56 Effects of triploidy on tissue structure of some organs in ayu.
R.S. Aliah, K. Yamaoka, Y. Inada and N. Taniguchi, 日水誌, 56:569-575, 1990
- 57 Study on morphological variation in Indonesian common carp stocks.
K. Sumantadinata and N. Taniguchi, 日水誌, 56:879-886, 1990.
- 58 Genetic variation and population structure of red sea bream in the coastal waters of Japan and the East China sea.
N. Taniguchi and K. Sugama, Bull. Japan. Soc. Sci., 56:1069-1077, 1990.
- 59 人為三倍体アユのビブリオ病に対する抗病性.
稲田善和・吉村研治・谷口順彦, 日水誌, 56:1587-1591, 1990.
- 60 Gynogenetic diploid production in the red sea bream using UV-irradiated sperm of brack sea bream and heat shock.
K. Sugama, N. Taniguchi, S. Seki, H. Nabeshima and Y. Hasegawa, Bull. Japan. Soc. Sci. Fish, 56:1427-1433, 1990.
- 61 Increased variance of quantitative characters in the types of gynogenetic diploids of Indonesian common carp.
K. Sumantadinata, N. Taniguchi and Sugiarto, Bull. Japan. Soc. Sci. Fish, 56:1979-1986, 1990.
- 62 Genetic differentiation of Freshwater and anadromous threespine sticklebacks (*Gasterosteus aculeatus*) from Northern Japan.
N. Taniguchi, Y. Honma and K. Kawamata, Janan. J. Ichthyol., 37:230-213, 1990.
- 63 Degree of intraspecific genetic divergence and variability in three sciaenid species.
M.R. Menezes, N. Taniguchi and S. Seki, Janan. J. Ichthyol., 37:39-48, 1990.

- 64 人為三倍体アユのギロダクチルスおよび横川吸虫に対する感受性.
稲田善和・吉村研治・谷口順彦, 魚病研究, 25:115-116, 1990.
- 65 The necessary conditions and the use of ultraviolet irradiated sperm from different species to induce gynogenesis of Indonesian common carp.
K. Sumantadinata, N. Taniguchi and K. Sugama, The Second Asian Fisheries Forum (1989), 539-542, 1990.
- 66 Frequency of second meiotic division segregation in induced gynogenetic diploid of red sea bream.
K. Sugama, N. Taniguchi and H. Nabesima, The Second Asian Fisheries Forum (1989), 543-547, 1990.
- 67 人為三倍体アユの諸特性について.
稲田善和・谷口順彦, 水産育種, 15:1-9, 1990.
- 68 アルカリ処理法 によるウナギ,コイ,アユのミトコンドリアDNA (mtDNA) の単離と塩基対数の推定.
木島明博・谷口順彦・坂東喜久雄・向井龍男, 水産育種, 15:51-57, 1990.
- 69 人工種苗放流マダイに見られるなわばり行動.
山岡耕作・高木基裕・山田徹生・谷口順彦, 日水誌, 57:1-5, 1991.
- 70 Production of clonal ayu by chromosome manipulation and confirmation by isozyme marker and tissue grafting.
H.S. Han, N. Taniguchi and A. Tsujimura, Bull. Japan. Soc. Sci. Fish, 57:825-832, 1991.
- 71 Effects of triploidy on hematological characteristics and oxygen consumption in ayu.
R. S. Aliah, Y. Inada, K. Yamaoka and N. Taniguchi, Bull. Japan. Soc. Sci. Fish, 57:833-836, 1991.
- 72 人工種苗マダイに対する被捕食圧学習効果.
山岡耕作・岡田賢治・山田徹生・小原邦俊・谷口順彦, 日水誌, 57:1805, 1991.
- 73 人為3倍体アユの生殖行動と越冬生残性.
稲田善和・谷口順彦, 日水誌, 57:2265-2269, 1991
- 74 Gene-centromere recombination rate in Pgm an Est-2 loci of gynogenetic common carp (*Cyprinus carpio* L.) obtained by retaining of the second polar body.
K.Sumantadinata, N. Taniguchi, Indon. J. Trop. Agric., 3:38-41, 1991

- 75 シンシャモ精子によるアユ雌性発生二倍体の誘導およびその証明.
谷口順彦・韓ヒョンソプ・畑中宏之, 水産増殖, 39:41-45, 1991
- 76 マダイ種苗の漁港内放流実験.
山岡耕作・前川賢夫・谷口順彦, 水産増殖, 39:55-60, 1991.
- 77 三倍体アユの当才魚および越年魚における成長と成熟.
畑中宏之・稲田善和・谷口順彦, 水産増殖, 39:241-247, 1991
- 78 Genetic dimorphism in *Pseudocaranx dentex* from Tosa bay, Japan.
K. Yamaoka, H.S. Han, and N. Taniguchi, Bull. Japan. Soc. Sci. Fish, 58:39-44, 1992.
- 79 幼稚仔保育場における人工種苗マダイのなわばり様行動.
山岡耕作・岡田賢治・谷口順彦・桑原秀俊・石田善久, 日水誌, 58:175-180, 1992.
- 80 小漁港内における人工種苗マダイ幼稚魚放流後の行動, 分布および個体数変化.
山田徹生・山岡耕作・谷口順彦, 日水誌, 58:611-617, 1992.
- 81 Application of DNA fingerprinting to confirmation of clone in ayu.
H.S. Han, H. Mannen, A. Tsujimura and N. Taniguchi, 日水誌, 58:2027-2031, 1992.
- 82 Survival, growth and gonad development of triploid red sea bream, *Pagrus major* (Temminck et Schlegel): use of allozyme markers for ploidy and family identification.
K. Sugama, N. Taniguchi, S. Seki, H. Nabeshima, Aquaculture and Fisheries Management, 23:149-159, 1992
- 83 人為3倍体アユのとびはね行動となわばり行動および付着藻類の摂餌行動に関する研究.
稲田善和・谷口順彦, 水産増殖, 40:99-104, 1992
- 84 高知県におけるカマキリ *Cottus kazika* の分布.
高木基裕・谷口順彦, 水産増殖, 40:329-333, 1992
- 85 An electrophoretic study of genetic differentiation of a Japanese freshwater goby, *Rhinogobius flumineus*.
T. Shimizu, N. Taniguchi and N. Mizuno, Jpn. J. Ichthyol., 39:329-343, 1993.

- 86 生態形質によるマダイ種苗標識法の検討.
森 勇人・谷口順彦・関 伸吾・山岡耕作, 水産増殖, 41:141-147, 1993
- 87 コイの同質三倍体と異質三倍体のアロザイム成長および形態.
董仕・谷口順彦, 水産増殖, 41:35-43, 1993
- 88 Genetic divergenc and variabillity in *Puntius* spp.
S.S. Siraj, S. Seki and N. Taniguchi, 水産増殖, 41:469-474, 1993.
- 89 染色体操作アユのDNAフィンガープリント.
高木基裕・韓ヒョンソプ・辻村明夫・谷口順彦, 水産育種, 19:45-53, 1993.
- 90 Diploid gynogenesis in lampam jawa *Puntius gonionotu* using UV irradiated sperm of *Puntius schwanenteldii* followed by temperature shock.
S.S. Siraj, S. Seki, A.K. Jee, Y. Yamada and N. Taniguchi, Fish. Sci., 59:957-962, 1993.
- 91 Use of chromosome manipulated fish in aquaculture and related problems of conservation of wild stock.
N. Taniguchi, H.S. Han and A. Tsujimura, Selective Breeding of Fishes in Asia and the United States, 8-80, 1993.
- 92 土佐湾の漬木つきシイラの胃内容物.
坂本龍一・谷口順彦, 水産海洋研究, 57(2):17-29, 1993.
- 93 Variation in some quantitative traits of clones produced by chromosome manipulation in ayu, *Plecoglossus altivelis*.
N. Taniguchi, H. S. Han and A. Tsujimura, Aquaculture, 120:53-60, 1994.
- 94 Growth differences among families in gynogenetic diploid progeny of red sea bream, *Pagrus major* marked by isozyme markers.
K. Sugama, N. Taniguchi and H.Nabeshima, The Third Asian Fisheries Forum (1992), 556-559, 1994
- 95 Induction of gynogenesis in lampam jawa, *Puntius gonionotus* by means of ultraviolet irradiation.
S. S. Siraj, S. Seki, Y. Yamada, K. J. Ang and N.Taniguchi, The Third Asian Fisheries Forum (1992), 531-535, 1994

- 96 Seasonal changes in the mixing rate of restocked ayu-juveniles and assessment of native stock using an allozyme marker.
S. Seki, N. Taniguchi, M. Murakami, A. Takamichi and I. Takahashi, Fish. Sci., 60:31-35, 1994.
- 97 Reduced variation of physiological traits in ayu clones, *Plecoglossus altivelis*.
G. D. Valle, N. Taniguchi, and A. Tsujimura, Fish. Sci., 60:523-526, 1994.
- 98 Response to skin grafting in two types of gynogenetic lampmjaw, *Puntius gonionotus*.
S. S. Siraj, S. Seki, K. J. Ang, Y. Yamada, and N. Taniguchi, Suisanzoshoku, 42:79-84, 1994.
- 99 継代飼育したアユ 親魚由来の卵の水温感受性における地理的品種間の差異。
関 伸吾・浅井康弘・佐藤健人・谷口順彦, 水産増殖, 42:459-463, 1994
- 100 マダイにおける第一卵割阻止型雌性発生二倍体の誘導条件の検討。
瀧川由宇登・森 勇人・関 伸吾・小松章博・谷口順彦, 水産増殖, 42:477-483, 1994.
- 101 DNAフィンガープリントにおけるリュウキュウアユの遺伝変異保有量と地理的分化。
高木基裕・谷口順彦, 水産育種, 20:29-37, 1994.
- 102 Genetic variation of some physiological traits of clonal ayu (*Plecoglossus altivelis*) under stressed and non-stressed conditions.
G. D. Valle, N. Taniguchi, Aquaculture, 137:93-202, 1995
- 103 Random amplified polymorphic DNA (RAPD) for identification of three species of *Anguilla*, *A. japonica*, *A. australis* and *A. bicolor*.
M. Takagi, N. Taniguchi, Fish. Sci., 61:884-885, 1995.
- 104 Identification of clones induced by chromosome manipulation in ayu *Plecoglossus altivelis* by DNA fingerprinting with RI and non-RI labelled probes.
M. Takagi, N. Taniguchi, M. Yamasaki and A. Tsujimura, Fish. Sci., 61:909-914, 1995.
- 105 生殖形質に見られた湖産および海産アユ間の遺伝的差異。
辻村明夫・谷口順彦, 日水誌, 61:165-169, 1995
- 106 同一条件で飼育された由来の異なるマダイ 5 系統の質的および量的形質に見られた差異。
谷口順彦・松本聖治・小松章博・山中弘雄, 日水誌, 61:717-726, 1995

- 107 Effects of stress on some hematological traits of chromosome manipulated ayu, *Plecoglossus altivelis*.
G. D. Valle, N. Taniguchi, A. Tsujimura, 1995, Suisanzoshoku, 43:89-95, 1995.
- 108 DNAフィンガープリントとアロザイム遺伝標識による野村ダム湖産アユの遺伝変異保有量の推定.
関 伸吾・高木基裕・谷口順彦, 水産増殖, 43:97-102, 1995
- 109 海系アユおよび琵琶湖系アユのなわばり行動の水温別比較.
澁谷竜太郎・関 伸吾・谷口順彦, 水産増殖, 43:415-421, 1995
- 110 DNAフィンガープリントによる養殖マダイ5系統の遺伝変異保有量.
高木基裕・幹田和彦・関 伸吾・谷口順彦, 水産増殖, 43:491-497, 1995.
- 111 クローン魚による遺伝率の推定.
谷口順彦, 水産育種, 21:57-66, 1995.
- 112 水生遺伝資源の利用と保全について. -FAO専門家会議の報告書(1993)より-
谷口順彦, 水産育種, 22:83-102, 1994.
- 113 RAPD-PCR法によるタイ科魚類の遺伝的類縁関係.
庄司栄治郎・高木基裕・谷口順彦, 水産育種, 22:77-82, 1995.
- 114 Genetic and environmental variances of body size and morphological traits in communally reared clonal line from gynogenetic diploid ayu, *Plecoglossus altivelis*.
N. Taniguchi, M. Yamasaki, M. Takagi, A. Tsujimura, Aquaculture, 140:333-341, 1996.
- 115 クローンアユの生殖形質における表現型変異の縮小.
辻村明夫・谷口順彦, 日水誌, 62:393-398, 1996.
- 116 RAPD-PCRおよびアイソザイムパターンによるギンブナー腹子のクローン性の証明.
董 仕・谷口順彦, 日水誌, 62:891-896, 1996.
- 117 DNAフィンガープリントとアイソザイムパターンによるギンブナクローンの識別.
董 仕・谷口順彦・辻 莊一, 日水誌, 62:747-753, 1996
- 118 魚類のゲノム操作と高変異性DNAマーカーによるG-Cマッピング.
谷口順彦, 日水誌, 62:685-686, 1996.

- 119 Diet and feeding behavior of two dragonets *Calliurichthys japonicus* and *Repomucenus huguenini* in Tosa bay, southern Japan.
B. J. Gonzales, N. Taniguchi, O. Okamura and Y. Machida, Fish. Sci., 62:902-908, 1996.
- 120 Species identification and genetic variation of three species of *Macrobrachium*(Crustacea: Palaemonidae) by RAPD.
J. Meruane, M. Takagi, and N. Taniguchi, Suisanzoshoku, 44:299-305, 1996.
- 121 Spawning behavior of laboratory-reared dragonet, *Repomucenus huguenini*, and development of its eggs and prolarvae.
B. J. Gonzales, O. Okamura and N. Taniguchi, Suisanzoshoku, 4:7-15, 1996.
- 122 Genetic markers fo twelve species, five genera of Dragonets (Gobiesociformes: Callionymidae) revealed through randomamplified polymorphic DNA (RAPD) assay.
B. J. Gonzales, N. Taniguchi and S. Seki, Fish. Gene. Breed. Sci., 23:75-83, 1996.
- 123 マイクロサテライトマーカーによる養殖および放流用マダいの遺伝的変異保有量の比較.
高木基裕・幹田和彦・谷口順彦, 動物遺伝研究会誌, 24:53-58, 1996.
- 124 ミニサテライトおよびマイクロサテライトDNA領域多型と魚類遺伝・育種への応用.
高木基裕・谷口順彦, 水産育種, 23:1-12, 1996.
- 125 ビブリオ病に対するアユの免疫能形質の評価.
稲田善和・筑紫康博・辻村明夫・谷口順彦, 水産育種, 23:29-39, 1996
- 126 カレイ目魚類におけるアイソザイム遺伝子の多型の維持について.
木島明博・劉思陽・谷口順彦・藤尾芳久, 水産育種, 23:85-93, 1996.
- 127 Spawning cycle of two dragonet species, *Calliurichthys japonicus* and *Repomucenus huguenini*, in Tosa Bay, Southern Japan.
B. J. Gonzales, N. Taniguchi and O. Okamura, Fish. Sci., 63:15-21, 1997.
- 128 Species Identification and polymorphisms using RAPD-PCR in penaeid prawns *Penaeus japonicus* and *Metapenaeus ensis*.
J. Meruane, M. Takagi and N. Taniguchi, Fish. Sci., 63:149-150, 1997.

- 129 Isolation and characterization of microsatellite loci from red sea bream *Pagrus major* and detection in closely related species.
M. Takagi, N. Taniguchi, D. Cook, and R.W. Doyle, Fish. Sci., 63:199-204, 1997.
- 130 高水温処理によるギンブナ卵へのコイ精子の導入と DNA マーカーによる確認.
董 仕・大原健一・谷口順彦, 日水誌, 63:201-206, 1997.
- 131 Genetic diversity of five strains of red sea bream *Pagrus major* by RFLP analysis of the mtDNA D-loop region.
K. Tabata, H. Kishioka, M. Takagi, A. Mizuta and N. Taniguchi, Fish. Sci., 63:344-348, 1997
- 132 雌生発生アユにおける抗ビブリオ病形質の選抜反応.
稲田善和・筑紫康博・辻村明夫・谷口順彦, 日水誌, 63:722-727, 1997
- 133 Genetic evaluation of quantitative and qualitative traits of hatchery stocks for aquaculture in red sea bream.
N. Taniguchi, M. Takagi and S. Matsumoto, Bull. Natl. Res. Inst. Aquacult., Supp 1, 3:35-41, 1997
- 134 Morphological and genetic characteristics of sea bass, *Lateolabrax japonicus*, from the Ariake Sea, Japan.
K. Yokogawa, N. Taniguchi, S. Seki, Ichthyol. Res., 44:51-60, 1997
- 135 交雑法によるリュウキュウアユの成長形質と抗ビブリオ病形質の評価.
稲田善和・筑紫康博・辻村明夫・谷口順彦, 水産増殖, 45 : 259-266, 1997.
- 136 DNA 魚類の多様性に関する遺伝・育種学的意義について.
谷口順彦, 水産育種, 24:65-73, 1997.
- 137 ゲノム操作法による魚類品種改良の現状と展開.
谷口順彦, 農業および園芸, 72:859-865, 1997.
- 138 DNA fingerprinting in a Malaysian strain of Javanese carp, *Puntius gonionotus* (Bleeker), detected by YNZ22 DNA probe.
S.S. Siraj, S. Seki, N. Taniguchi, Aquaculture Res., 29:453-455, 1998.
- 139 Detection of GT repeats microsatellite loci and their polymorphism for grouper of the genus *Epinephelus*.
E. Nugroho, M. Takagi, K. Sugama and N. Taniguchi, Fish. Sci., 64:836-837, 1998.

- 140 土佐湾産両側回遊型アユと琵琶湖産アユの鱗相による判別.
関 伸吾・村上直澄・高道 昭・谷口順彦, 日水誌, 64:720-721, 1998.
- 141 仁淀川および物部川水系におけるDNA多型によるギンブナのクローン判別とそれらの分布.
大原健一・董 仕・谷口順彦, 魚類学雑誌, 45:21-27, 1998.
- 142 AFLP フィンガープリント法によるアユの遺伝変異保有量と分化.
高木基裕・曾我部五郎・谷口順彦, 水産育種, 26:55-61, 1998.
- 143 マイクロサテライト DNA マーカーによるマダイ放流用種苗における集団の有効な大きさ (Ne) と近交係数 (F) の推定.
谷口順彦・R. Perez-Enriquez・松浦秀俊・山口光明, 水産育種, 26:63-72, 1998.
- 144 マダイにおけるケミルネッセンスを用いたマイクロサテライト DNA の検出 : 実践マニュアル.
R. Perez-Enriquez・竹村昌樹・谷口順彦, 水産育種, 26:73-79, 1998
- 145 Genetic variability and pedigree tracing of a hatchery-reared stock of red sea bream (*Pagrus major*) used for stock enhancement, based on microsatellite DNA markers.
R. Perez-Enriquez, M. Takagi and N. Taniguchi, Aquaculture, 173:413-423, 1999.
- 146 Isozymes variation of *Clarias macrocephalus* from four locations in Thailand.
U. Na-Nakorn, M. Hara, N. Taniguchi and S. Seki, Fish. Sci., 64:526-530, 1999.
- 147 High proportion of heterozygotes in microsatellite DNA loci of wild clonal silver crucian carp, *Carassius langsdorfii*.
K. Ohara, S. Dong and N. Taniguchi, Zoological Science, 16:909-913, 1999.
- 148 Isolation and inheritance of microsatellite markers in the common carp *Cyprinus carpio*.
R. S. Aliah, M. Takagi, S. Dong, C.T. Teoh and N. Taniguchi, Fish. Sci., 65:235-239, 1999.
- 149 Isolation of greater amberjack microsatellite DNA and their application as genetic markers to species of genus *Seriola* from Japan.
E. Nugróho and N. Taniguchi, Fish. Sci., 65:353-357, 1999.

- 150 Use of microsatellite DNA as genetic tags for the assesment of a stock enhancement program of red sea bream.
R.Perez-Enriquez, N. Taniguchi, Fish. Sci., 65:374-379, 1999.
- 151 Isolation of microsatellite loci from Japanese flounder *Paralichthys olivaceus* and detection of PCR fragments with simple Non-RI methods.
M. Takagi, K. Yoshida, and N. Taniguchi, Fish. Sci., 65:486-487, 1999.
- 152 Microsatellite DNA polymorphism to reveal genetic divergence in Ayu, *Plecoglossus altivelis*.
M. Takagi, E. Shoji and N. Taniguchi, Fish. Sci., 65:507-512, 1999.
- 153 PCR primers for microsatellite loci in tuna species of the genus *Thunnus* and its application for population genetic study.
M. Takagi, T. Okamura, S. Chow and N. Taniguchi, Fish. Sci., 65:571-576, 1999.
- 154 Genetic structure of red sea bream (*Pagrus major*) population off Japan and the southwest pacific, using microsatellite DNA markers.
R. Perez-Enriquez and N. Taniguchi, Fish. Sci., 65:23-30, 1999.
- 155 AFLP analysis of genetic diversity in three populations of ayu *Plecoglossus altivelis*.
S. Seki, J. J. Agresti, G. A. E. Gall, N. Taniguchi, and B. May, Fish. Sci., 65:888-892, 1999.
- 156 茨城県東連津川で見られたドジョウの2型.
董 仕・谷口順彦・石田力三, 魚類学雑誌, 46(2):83-90, 1999.
- 157 Genetic differences in quantitative traits of cultured strains and gynogenetic lines of red sea bream, *Pagrus major*.
R. Perez-Enriquez, S. Seki, J. Watanabe, A. Matsumoto, N. Taniguchi, A. Komatsu and M. Kitagawa, Suisanzoushoku, 1999
- 158 マイクロサテライト DNA マーカーによるインドネシア産の養殖用コイ9系統の遺伝的変異性の比較.
R.S. Aliah・谷口順彦, 水産育種, 28:121-130, 1999.
- 159 Natural hybridization between diploid crucian carp species and Genetic independence of triploid crucian carp elucidated by DNA markers.
K. Ohara, T. Ariyoshi, E. Sumida, K. Sitizyo, and N. Taniguchi, Zool. Sci., 17:57-364, 2000.

- 160 Differences between *Pagrus major* and *Pagrus auratus* through mainly mtDNA control region analysis.
K. Tabata and N. Taniguchi, Fish. Sci., 66:9-18, 2000.
- 161 Genetic and environmental variances on growth and reproductive traits of silver crucian carp *Carassius langsdorfii* using communal and separate rearing systems.
W. Koedprang, K. Ohara, and N. Taniguchi, Fish. Sci, 66:1092-1099, 2000.
- 162 Evaluation for population structure of amphidromous ayu in the east Japan, inferred from allozyme data.
M. Nunokawa, M. Ikeda and N. Taniguchi, Fish Genetics and Breeding Science, 29:61-68, 2000.
- 163 Temporal changes in allele frequency, genetic variation and inbreeding depression in small populations of the guppy, *Poecilia reticulata*.
T. Shikano, T. Chiyokubo and N. Taniguchi, Heredity, 86:153-160, 2001.
- 164 Genetics of the guppy as a model for experiment in aquaculture.
M. Nakajima and N. Taniguchi, Genetica, 111:279-289, 2001.
- 165 Selected recovery of founder genetic diversity in aquacultural broodstocks and captive, endangered fish populations.
R. W. Doyle, R. Perez-Enriquez, M. Takagi and N. Taniguchi, Genetica, 111:291-304, 2001.
- 166 Effect of inbreeding on salinity tolerance in the guppy (*Poecilia reticulata*).
T. Shikano, T. Chiyokubo and N. Taniguchi, Aquaculture, 202:45-55, 2001.
- 167 Preliminary study of albacore (*Thunnus alalunga*) stock differentiation inferred from microsatellite DNA analysis.
M. Takagi, T. Okamura, S. Chow and N. Taniguchi, Fish. Bull., 99:697-701, 2001.
- 168 Genetic diversity of red sea bream *Pagrus major* in western Japan in relation to stock enhancement.
R. Perez-Enriquez, M. Takemura, K. Tabata and N. Taniguchi, Fish. Sci., 67:71-78, 2001.
- 169 Genetic divergence of kingfish from Japan, Australia and New Zealand inferred by microsatellite DNA and mitochondrial DNA control region markers.
E. Nugroho, D. J. Ferrell, P. Smith and N. Taniguchi, Fish. Sci., 67:843-850, 2001.

- 170 Genetic variation on hematology and plasma chemistry traits of silver crucian carp, *Carassius langsdorfii* collected from natural waters.
W. Koedprang, M. Nakajima, M. Maita and N. Taniguchi, SUISANZOSHOKU, 49:97-102, 2001.
- 171 マイクロサテライト DNA マーカーによる魚類集団の有効サイズの推定.
谷口順彦・Estu Nugroho, 水産育種, 30:89-95, 2001.
- 172 クルマエビ mtDNA 調節領域の PCR-RFLP 分析によるハプロタイプ検出.
菅谷琢磨・池田 実・谷口順彦, 水産育種, 31:1-15, 2001.
- 173 マイクロサテライト DNA およびミトコンドリア DNA D ループの PCR-RFLP 分析によるリュウキュウアユ導入集団の遺伝的評価.
池田 実・立原一憲・布川 誠・谷口順彦, 水産育種, 31:33-37, 2001.
- 174 グッピーにおける蛍光色素胞を構成する色素の生理的、科学的特性.
篠原英二・中嶋正道・谷口順彦, 水産育種, 31:75-79, 2001.
- 175 マイクロサテライト DNA 多型によるウミタナゴ胎仔の父性判定.
高木基裕・谷口順彦, 水産育種, 31:87-90, 2001.
- 176 クルマエビ人工種苗でのマイクロサテライト DNA マーカーにおける個体間の近縁度の変化.
菅谷琢磨・池田 実・谷口順彦, 水産育種, 31:97-101, 2001.
- 177 和歌山県中部砕波帯におけるアユ仔魚の分布.
東 健作・平賀洋之・堀木信男・谷口順彦, 水産増殖, 50:9-15, 2002.
- 178 遺伝マーカーによる吉野川における陸封型放流アユの混合率および両側回遊型アユの分布の推定.
谷口順彦・董 仕・近藤桂太・今井貞美, 水産増殖, 50:17-24, 2002.
- 179 クローンギンブナの高水温耐性形質における日齢と飼育水温の影響および広義の遺伝率の推定.
阪本憲司・中嶋正道・谷口順彦, 水産育種, 32:33-38, 2002.
- 180 ミトコンドリア DNA 分析による和歌山県沿岸域におけるアユ仔稚魚の遺伝的組成の比較.
後藤 宏・池田 実・布川 誠・東 健作・谷口順彦, 水産育種, 32:127-134, 2002.

- 181 Environmental influence on quantitative traits of naturally isogenic lines of ginbuna (*Carassius langsdorfi*).
A. Muller-Belecke, K. Ohara, W. Koedprang, G. Horstgen-Schwark, and N. Taniguchi, *Aquaculture*, 203:251-262, 2002.
- 182 Use of microsatellite and RAPD markers to estimate the amount of heterosis in various strain combinations in the guppy, *Poecilia reticulata* as a fish model.
T. Shikano and N. Taniguchi, *Aquaculture*, 204:271-281, 2002.
- 183 Genetic control of growth in the guppy.
M. Nakajima and N. Taniguchi, *Aquaculture*, 204:393-405, 2002.
- 184 Relationships between genetic variation measured by microsatellite DNA markers and a fitness-related trait in the guppy, *Poecilia reticulata*.
T. Shikano and N. Taniguchi, *Aquaculture*, 209:77-90, 2002.
- 185 Loss of microsatellite and mitochondrial DNA variation in hatchery strains of Japanese flounder *Paralichthys olivaceus*.
M. Sekino, M. Hara, and N. Taniguchi, *Aquaculture*, 213:101-122, 2002
- 186 Identification and characterization of microsatellite DNA markers developed in threeline grunt *Parapristipoma trilineatum*.
A. Barinova, K. Kumagai, M. Nakajima and N. Taniguchi, *Fish Genet. Breed. Sci.*, 32:27-32, 2002.
- 187 Significance of genetic management of broodstock in aquaculture using DNA markers.
N. Taniguchi, *Proceeding of International Commemorative Symposium of the Japanese Society of Fisheries Science*, Oct. 1-5, 2001, Yokohama. *Fish. Sci.*, 68-supplement I, 738-741, 2002.
- 188 Heterosis for neonatal survival in the guppy.
T. Shikano and N. Taniguchi, *Journal of Fish Biology*, 60:715-725, 2002.
- 189 Genetic variability and divergence in populations of ayu (*Plecoglossus altivelis*), including endangered subspecies, inferred from PCR-RFLP analysis of the mtDNA D-loop region.
M. Ikeda and N. Taniguchi, *Fish. Sci.*, 68:18-26, 2002.
- 190 Inheritance mode of microsatellite DNA marker and their use for kinship estimation in kuruma prawn *Penaeus japonicus*.
T. Sugaya, M. Ikeda, H. Mori, and N. Taniguchi, *Fish. Sci.*, 68:299-305, 2002.

- 191 Correlation of hematology and plasma chemistry levels in silver crucian carp *Carassius langsdorfii*.
W. Koedprang, M. Nakajima, M. Maita and N. Taniguchi, Fish. Sci., 68:721-728, 2002.
- 192 Relatedness structure estimated by microsatellite DNA markers and mitochondrial DNA polymerase chain reaction-restriction fragment length polymorphism analyses in the wild population of kuruma prawn *Penaeus japonicus*,
T. Sugaya, M. Ikeda, and N. Taniguchi, Fish. Sci., 68:793-793, 2002.
- 193 Thermal resistance traits of the clonal silver crucian carp *Carassius langsdorfii* and evaluation of these traits using primary culture cells.
K. Sakamoto, W. Koedprang, M. Nakajima and N. Taniguchi, Fish. Sci., 68:1029-1033, 2002.
- 194 Inbreeding depression and heterosis in various quantitative traits of the guppy *Poecilia reticulata*.
M. Nakadate, T. Shikano and N. Taniguchi, Aquaculture, 220:219-226, 2003.
- 195 Clonal diversity in the Japanese silver crucian carp, *Carassius langsdorfii* inferred from genetic markers.
K. Ohara, T. Ariyoshi, E. Sumida, and N. Taniguchi., Zool. Sci., 20:797-804, 2003.
- 196 DNA markers for estimation of inbreeding depression and heterosis in the guppy *Poecilia reticulata*.
T. Shikano and N. Taniguchi. Aquaculture Reserach, 34:905-911, 2003.
- 197 Isolation and characterization of 43 microsatellite DNA markers for guppy (*Poecilia reticulata*).
T. Watanabe, M. Yoshida, M. Nakajima and N. Taniguchi, Molecular Ecology Notes, 3:487-490, 2003.
- 198 Isolation and characterization of microsatellite DNA markers in the rare species barfin flounder (*Verasper moseri*) and its closely related species spotten halibu (*Verasper variegatus*).
M. Ortega-Villaizan Romo, M. Nakajima and N. Taniguchi, Molecular Ecology Notes, 3:629-631, 2003.

- 199 Mendelian inheritance and variation of four microsatellite DNA markers in the yellowfin tuna *Thunnus albacores*.
M. Takagi, S. Chow, T. Okamura, V. P. Scholey, A. Kanazawa, D. Margules, J. B. Wexler and N. Taniguchi, Fish. Sci., 69:1306-1308, 2003.
- 200 Preliminary study on genetic diversity evaluated by 11 microsatellite markers in Kuromejina *Girella leonine* and Mejina *Girella punctata*.
K. Ohara and N. Taniguchi, Fish. Sci., 69:861-863, 2003.
- 201 Evaluation of color intensity enhanced by paprika as feed additive in gold fish and koi carp using computer-assisted image analysis.
C. Hancz, I. Magyary, T. Molnar, S. Sato, and P. Horn, and N. Taniguchi, Fish. Sci., 69:1158-1161, 2003.
- 202 Lack of mitochondrial gene flow between populations of endangered amphidromous fish *Plecoglossus altivelis ryukyuensis* inhabiting Amami-oshima island.
M. Ikeda M. Nunokawa, and N. Taniguchi, Fish. Sci., 69:1162-1168, 2003.
- 203 遺伝育種の研究.
谷口順彦, 日水誌, 69 巻特別号: 81-86, 2003.
- 204 血縁度を用いたアユの両側回遊型および陸封型の個体判別.
野口大毅・董 仕・谷口順彦, 水産増殖, 51:219-224, 2003.
- 205 和歌山県中部の沿岸域におけるアユ資源の年変動.
東 健作・堀木信男・谷口順彦, 水産増殖, 51:263-271, 2003.
- 206 サクラマス集団解析のためのマイクロサテライトDNAマーカーの開発とその特性について.
野口大毅・池田 実・中島正道・谷口順彦, 水産育種, 33:61-66, 2003.
- 207 Relatedness inferred from microsatellite geneotypes as a tool for broodstock management of Japanese flounder *Paralichthys olivaceus*.
M. Sekino, T. Sugaya, M. Hara and N. Taniguchi, Aquaculture, 233:163-172, 2004.
- 208 Genetic diversity in farmed Asian Nile and red hybrid tilapia stocks evaluated from microsatellite and mitochondrial DNA analysis.
M. R. Romana-Eguia, M. Ikeda, Z. Basiao, N. Taniguchi, Aquaculture, 236:131-150, 2004.

- 209 Identification and characterization of microsatellite DNA markers developed in ide *Leuciscus idus* and Siberian roach *Rutilus rutilus*.
A. Barinova, E. Yadrenkina, M. Nakajima and N. Taniguchi, Molecular Ecology Notes, 4:86-88, 2004.
- 210 Identification and characterization of microsatellite DNA markers developed in an endangered cyprinid of the Mekong River, the seven-line barb (*Probarbus jullieni* Sauvage, 1880).
N. Sukumasavin, M. Nakajima and N. Taniguchi, Molecular Ecology Notes, 4:462-464, 2004.
- 211 Mendelian inheritance and variation of four microsatellite DNA markers in the yellowfin tuna *Thunnus albacares*.
M. Takagi, S. Chow, T. Okamura, V. Scholey, A. Nakazawa, D. Margules, J. B. Wexler and N. Taniguchi, Fishery Science, 69:1306-1308, 2004.
- 212 Detection of ayu sex-linked DNA markers using homologous clones.
T. Watanabe, K.Yamasaki, S. Seki, and N. Taniguchi, Fish. Sci., 70:47-52, 2004.
- 213 Genetic structure of Chinese sucker population *Myxocyprinus asiaticus* in the Yangtze river based on mitochondrial DNA marker.
Y.Sun, S.Liu, G.Zhao, S. He, Q. Wu, N. Taniguchi, and Q. Yu, Fish. Sci., 70:412-420, 2004.
- 214 Daily change of genetic variability in hatchery population of red sea bream during spawning season.
E. Nugroho and N. Taniguchi, Fish. Sci., 70:638-644, 2004.
- 215 Broodstock management for stock enhancement programs of marine fish with assistance of DNA marker (a Review).
N.Taniguchi, In Stockenhancement and sea ranching [K. M. Leber, S. Kitada, H.L. Blankenship, T. Svasand (EDS.), 329-338, Blackwell publishing, Oxford, 2004.
- 216 Genetic diversity between Japanese and Chinese forms of threeline grunt (*Parapristipoma trilineatum*) examined by microsatellite DNA markers.
K. Kumagai, A. Barinova, M. Nakajima and N. Taniguchi, Marine Biotechnology, 6:221-228, 2004.
- 217 Preliminary study on linkage mapping based on microsatellite DNA and AFLP markers using homozygous clonal fish in ayu (*Plecoglossus altivelis*).
T. Watanabe, H. Fujita, K. Yamasaki, S. Seki and N. Taniguchi, Marine Biotechnology, 6: 327-334, 2004.

- 218 Construction of six linkage groups in the guppy (*Poecilia reticulata*).
T. Watanabe, M. Nakajima, M. Yoshida and N. Taniguchi, Animal Genetics, 35:147, 2004.
- 219 Thermal tolerance traits of juveniles of the ayu *Plecoglossus altivelis* and Japanese flounder *Paralichthys olivaceus* evaluated by their caudal fin cells.
K. Sakamoto, M. Nakajima and N. Taniguchi, Aquaculture, 246:93-99, 2005.
- 220 Relationships vertebral deformity with genetic variation and heterosis in the guppy, *Poecilia reticulata*.
T. Shikano, D. Ando and N. Taniguchi, Aquaculture, 246:133-138, 2005.
- 221 Thermal resistance traits in the clonal lines of silver crucian carp *Carassius langsdorfii* evaluated by caudal fin cells.
K. Sakamoto, W. Koedprang, M. Nakajima and N. Taniguchi, Fish Genetics Breeding Science, 33:87-92, 2004.
- 222 Inheritance mode of fifteen newly developed microsatellite DNA markers in barfin flounder and spotted halibut.
M. M. Ortega-Villaizán Romo, M. Aritaki, M. Nakajima and N. Taniguchi, Fish Genetics and Breeding Science, 34:31-36, 2004.
- 223 Genetic changes during mass selection for growth in Nile tilapia, *Oreochromis niloticus* (L.), assessed by microsatellites.
M. R. R. Romana-Eguía, M. Ikeda, Z. U. Basiao and N. Taniguchi, Aquaculture Research, 36:69-78, 2005.
- 224 Relationships vertebra deformity with genetic variation and heterosis in the guppy, *Poecilia reticulata*.
T. Shikano, D. Ando and N. Taniguchi, Aquaculture, 246:133-138, 2005.
- 225 Isolation and characterization of microsatellite DNA markers from mangrove crab, *Scylla paramamosain*.
M. Takano, T. Sugaya, A. Barinova, Y. Obata, T. Watanabe, M. Ikeda and N. Taniguchi, Molecular Ecology Notes, 5:794-795, 2005.
- 226 Isolation and characterization of microsatellite DNA loci for endangered fish, Japanese huchen (*Hucho perryi*).
M. Hatakeyama, T. Watanabe, M. Ikeda, M. Nakajima, H. Kawamura and N. Taniguchi, Molecular Ecology Note, 5:893-895, 2005.

- 227 Characterization of microsatellite DNA markers in a critically endangered species, Mekong giant catfish, *Pangasianodon gigas*.
T. Ngamsiri, Y. Ohashi, N. Sukumasavin, M. Nakajima, U. Na-Nakorn and N. Taniguchi, Molecular Ecology notes, 6:313-315, 2006.
- 228 マイクロサテライト DNA 分析によるアユ人工種苗の継代数と遺伝的変異性の関係.
池田 実・高木秀蔵・谷口順彦, 日水誌, 71:768-774, 2005.
- 229 mtDNA の PCR-RFLP によるタラバガニとアブラガニの判別.
宇山博人・池田 実・谷口順彦, 水産育種, 34:111-115, 2005.
- 230 Genetic variation in skipjack tuna *Katsuwonus pelamis* (Linnaeus) using PCR-RFLP analysis of the mitochondrial DNA D-loop region.
M. Menezes, M. Ikeda and N. Taniguchi, Journal of Fish Biology, 68:156-161, 2006.
- 231 Linkage mapping of AFLP and microsatellite DNA markers with the body color- and sex-determining loci in the guppy (*Poecilia reticulata*).
T. Watanabe, M. Yoshida, M. Nakajima and N. Taniguchi, Zoological Science, 22:883-889, 2005.
- 232 Monitoring of the genetic variability of the hatchery and recaptured fish in the stock enhancement program the rare species barfin flounder *Verasper moseri*.
M. Ortega-Villaizan Romo, S. Suzuki, M. Ikeda, M. Nakajima and N. Taniguchi, Fisheries Science, 71:1118-1128, 2005.
- 233 Genetic evaluation of inter-individual relatedness for broodstock management of the rare species barfin flounder *Verasper moseri* using microsatellite markers.
M. Ortega-Villaizan Romo, S. Suzuki, M. Nakajima and N. Taniguchi, Fisheries Science, 72:33-39, 2006.
- 234 Pedigree analysis of recaptured fish in the stock enhancement program of spotted halibut *Verasper variegatus*.
M. Ortega-Villaizan Romo, M. Aritaki and N. Taniguchi, Fisheries Science, 72:48-52, 2006.
- 235 Characterization of novel microsatellite DNA markers in ayu. *Plecoglossus altivelis*.
M. Hara, T. Sakamoto, M. Sekino, K. Ohara, H. Matsuda, M. Kobayashi and N. Taniguchi, Fisheries Science, 72:208-210, 2006.

IV. 学術研究報告など

- 1 電気泳動法による魚類の系統分類学および集団遺伝学的研究の現状と問題.
谷口順彦, 水産科学, 17:67-79, 1971.
- 2 電気泳動法による欧州産と日本産ウナギの見分け方.
谷口順彦, 養殖, 9:118-120, 1972.
- 3 電気泳動法による魚類の種分化および系群分析に関する研究.
谷口順彦, 高知大学水産実験所研究報告, 1:1-145, 1974.
- 4 魚類の筋しょう蛋白の電気泳動像について.
谷口順彦, 海洋科学, 8:47-52, 1976.
- 5 土佐湾の岩礁地帯における満1年養成マダイの標識放流について.
谷口順彦・溝淵勝宣・奥田哲男, 栽培技研, 7:41-45, 1978.
- 6 幼稚魚期マダイのイカ墨汁による標識法について.
谷口順彦・溝淵勝宣, 栽培技研, 7:47-52, 1978.
- 7 ニベの種族判別に関する研究
谷口順彦・岡田容典・宮崎嘉弘, 高知大学水産実験所報告, 3:19-30, 1978.
- 8 人工ふ化させたニベ仔稚魚の飼育と初期発育段階について.
谷口順彦・久賀 正・岡田容典・榎田 晋, 高知大学海生研報, 1:51-58, 1979.
- 9 土佐湾産ニベの成熟および産卵に関する研究.
谷口順彦・岡田容典, 高知大学海生研報, 1:41-49, 1979.
- 10 南西海域におけるニベの種族分化と隔離要因.
谷口順彦. 水産海洋研究会報, 36:53-57, 1980.
- 11 土佐湾産ニベの年齢と成長.
岡田容典・谷口順彦・原田直門, 高知大学海生研報, 3:73-81, 1981.
- 12 生化学多型を利用した魚類の育種学的研究.
谷口順彦, 海洋科学, 13:10-16, 1981.
- 13 西日本のフナ属魚類. —オオキンブナをめぐる—
谷口順彦, 淡水魚, 8:59-68, 1982.

- 14 筋漿蛋白の等電点電気泳動像によるウグイ属魚類の判別.
半澤直人・谷口順彦, 高知大学海生研報, 4:51-54, 1982.
- 15 高知県の物部川で獲れたサケについて.
谷口順彦・木村清朗, 高知大学海生研報, 4:55-57, 1982.
- 16 幼稚仔保育場におけるベントス相とクロダイの食性.
敷田麻実・谷口順彦・安藤裕章, 高知大学海生研報, 5:53-63, 1983.
- 17 湖産アユと海アユの遺伝的分化
谷口順彦・関 伸吾, 淡水魚, 9:53-57, 1983.
- 18 湖産アユと海産アユの成長・成熟および行動の比較.
関 伸吾・谷口順彦・村上幸二・米田 実, 淡水魚, 10:101-104, 1984.
- 19 ウグイとウケグチウグイの人 為交雑種の遺伝的特徴と査定.
半澤直人・谷口順彦・新沢裕行, 大槌臨海研究センター報告, 10:11-17, 1984.
- 20 土佐のアユ資源の保護を考える.
谷口順彦, 土佐の自然, 40:7-10, 1985.
- 21 西日本におけるアユ地方集団間の遺伝的分化.
関 伸吾・谷口順彦, 高知大学海生研報, 7:39-48, 1985.
- 22 マアジの遺伝的分化と繁殖構造.
木島明博・谷口順彦・牧野 宏・落合 明, 高知大学海生研報, 7:49-60, 1985.
- 23 アユにおける染色体倍数化技術の応用.
谷口順彦, 飼料畜産展望, 403:2-5, 1986.
- 24 染色体倍加技術と魚類育種 (上).
谷口順彦, 水産の研究, 5(5):86-90, 1986.
- 25 染色体倍加技術と魚類育種 (下).
谷口順彦, 水産の研究, 5(6):36-40, 1986.
- 26 物部川周辺海域におけるシラスパッチ網で獲れる仔稚魚のアイソザイムマーカーによる魚種判別.
谷口順彦・林 幹人・関 伸吾, くろしお特別号, 1:115-116, 1987.

- 27 アサリの遺伝的変異と繁殖構造
木島明博・谷口順彦・森 直樹・萩原寿太郎, 高知大学海生研報, 9:173-181, 1987.
- 28 琉球アユの保護についてー遺伝資源保護の立場からー.
谷口順彦, 淡水魚終刊号, 23-26, 1987.
- 29 四万十川におけるアユの不漁について
谷口順彦, 淡水魚終刊号, 34-35, 1987.
- 30 魚類における染色体操作研究の歴史と現状ー日本国内の研究を中心として.
谷口順彦, くろしお, 3:2-15, 1988.
- 31 土佐湾産マエソ 2 型の遺伝的分化に関する研究.
山岡耕作・西山 勝・谷口順彦, くろしお特別号, 2:69-70, 1988.
- 32 土佐湾シラスパッチ網で獲れる仔稚魚の資源生態学研究.
谷口順彦・林 幹人・山岡耕作, くろしお特別号, 2:95-98, 1988.
- 33 Isozyme expression of artificially induced ploidy in red sea bream, black sea bream and their hybrid.
K. Sugama, N. Taniguchi, T. Arakawa and C. Kitajima, Bull. Mar. Sci. Fish., Kochi Univ., 10:75-81, 1988.
- 34 土佐湾シラスパッチ網で獲れる仔稚魚の量的組成について.
林 幹人・谷口順彦・山岡耕作, 高知大学海生研報, 10:83-92, 1988.
- 35 Genetic variation and population structure of black sea bream, *Acanthopagrus schlegeli*, in Japan.
K. Sugama, N. Taniguchi, and K. Sumantadinata, Bull. Mar. Sci. Fish., Kochi Univ., 11:79-87, 1989.
- 36 Morphological and genetic differences between Japanese and Korean black rockfish *Sebastes inermis*.
K. Yokokawa, N. Taniguchi and T. Mukai, Bull. Mar. Sci. Fish., Kochi Univ., 11:89-94, 1989.
- 37 生化学的遺伝標識によるアユ放流種苗の追跡についてー那賀川での調査事例ー
谷口順彦・高橋勇夫, 海洋, 21(5):272-276, 1989.
- 38 マダイ養殖用人工種苗と天然種苗の形態的および遺伝的差異
横川浩治・谷口順彦, 香川県水産試験場研報, 3:31-42, 1989.

- 39 ここまで来た雌性発生技術による魚類の品種改良法.
谷口順彦, カルテック, 8:2-5, 1990.
- 40 ニシキゴイの新しい改良法について
谷口順彦, 日鱗, 7:28-35, 1990.
- 41 Morphometrical and meristical characters of common carp races in Indonesia.
K. Sumantadinata and N. Taniguchi, Report of JSPS-DGH Program, 35-46, 1991.
- 42 Comparison of electrophoretic allele frequencies and genetic variability of the common carp stocks from Indonesia and Japan.
K. Sumantadinata and N. Taniguchi, Report of JSPS-DGH Program, 47-56, 1991.
- 43 The necessary conditions and the use of ultraviolet irradiated sperm from different species to induce gynogenesis of Indonesian common carp.
K. Sumantadinata, N. Taniguchi and K. Sugama, Report of JSPS-DGH Program, 57-63, 1991.
- 44 Genetic assessment of common carp stocks in Indonesia.
N. Taniguchi and K. Sumantadinata, Report of JSPS-DGHE Program, 65-72, 1991.
- 45 Increase variance of quantitative characters in the two types of gynogenetic diploids of Indonesian common carp.
K. Sumantadinata, N. Taniguchi and Sugiarto, Report of JSPS-DGHE Program, 73-82, 1991.
- 46 General survey of carp culture in Indonesia.
H. Inoue, T. Iwai, N. Taniguchi, Report of JSPS-DGHE Program, 139-142, 1991.
- 47 ゲノム操作による魚類の品種改良法.
谷口順彦, 第12回基礎育種学シンポジウム報告, 42-60, 1991.
- 48 種苗放流と遺伝資源の保全.
谷口順彦, 海洋と生物, 13:1, 1991.
- 49 雌性発生技術による魚類の品種改良.
谷口順彦, マリンバイオテクノロジー研究会報, 4:2-12, 1991.
- 50 アユの種苗事情あれこれ.
谷口順彦, 近畿化学工業界, 44:10-13, 1992.

- 51 リュウキュウアユの人工増殖.
谷口順彦, 淡水魚保護 92 終刊号, 116-118, 1992.
- 52 愛媛県室手湾におけるヨコエビ類の分布特性と採集効率.
佐藤謙治・山岡耕作・谷口順彦, 高知大学海生研報, 13:1-10, 1993.
- 53 人工種苗マダいのなわばり様行動と密度および奇形との関係.
山岡耕作, 井上憲一郎, 谷口順彦, くろしお特別号, 8:21-25, 1994.
- 54 Tilting behaviour and its learning in juvenile red sea bream, *Pagrus major*.
K.Yamaoka, E. Yamamoto and N. Taniguchi, Bull. Mari. Sci. Fish. Kochi Univ., 14:63-72, 1994.
- 55 魚類の人工種苗放流と野生集団の遺伝的保全.
谷口順彦, 海洋, 26:501-504, 1994.
- 56 湖産アユと海産アユの違いについて (上)
谷口順彦, 養殖, 386:76-79, 1994.
- 57 湖産アユと海産アユの違いについて (下)
谷口順彦, 養殖, 387:110-114, 1994.
- 58 Use of DNA fingerprinting in gynogenetic breeding programs of ayu, *Plecoglossus altivelis*.
H. S. Han, N. Taniguchi, A. Tsujimura and H. Mannen, Bull. Mari. Sci.Fish. Kochi Univ., 15:99-104, 1995.
- 59 Spiny lobster-fishery in Palawan, Philippines with considerations on its conservation and management.
B. J. Gonzales and N. Taniguchi, Bull. Mari. Sci. Fish. Kochi Univ., 15:121-130, 1995.
- 60 アユの生態について. - 海産アユの資源増大について -
谷口順彦, 日本水産保護協会月報, 385:5-6, 1996.
- 61 マダいの集団分析における RAPD-PCR および DNA フィンガープリントの応用研究
谷口順彦, 高木基裕, 庄司栄治郎, くろしお特別号, 10:11-20, 1996.
- 62 海外における養殖と育種研究動向
谷口順彦, 養殖, 10:52-57, 1996.

- 63 魚種別・育種研究の現状と課題. マダイ
谷口順彦, 養殖, 10:58-62, 1996.
- 64 Habitat and reproductive traits similarities of dragonet fishes in Tosa Bay, Japan, with notes on their evolutionary history.
B.J. Gonzales and N. Taniguchi, Bull. Mari. Sci. Fish. Kochi Univ., 17:89-96, 1997.
- 65 Genetic relationships among thirteen species of dragonets (Callionymidae) inferred from allozyme markers.
B.J. Gonzales, S. Seki and N. Taniguchi, Bull. Mari. Sci. Fish. Kochi Univ., 17:97-107, 1997.
- 66 Practical manual o detection of DNA polymorphism in fish population study.
E. Nugroho, M. Takagi and N. Taniguchi, Bull. Mari. Sci. Fish. Kochi Univ., 17:109-129, 1997.
- 67 アユの2地理的品種および1亜種の鱗相の比較研究
関 伸吾, 村上直澄, 高道 昭, 谷口順彦, 高知大学海生研報, 17:131-139, 1997.
- 68 魚介類の遺伝的多様性とその評価法,
谷口順彦, 海洋と生物, 123: 280-289, 1999.
- 69 遺伝育種研究の進歩と生物生産; 遺伝的多様性と水産増殖に関する研究レビュー.
谷口順彦, 白石 学編中央水産研究所発行, 1-16, 2001.
- 70 魚類の遺伝的多様性と増殖-マダイ; 遺伝的多様性と水産増殖に関する研究レビュー.
谷口順彦, 白石 学編中央水産研究所発行, 59-67, 2001.
- 71 魚類集団における遺伝的多様性の評価と保全-一種苗生産と放流事業のあり方をめぐって.
谷口順彦, 平成 14 年栽培漁業技術中央研修会テキスト集, 1-9, 2002.

V. 国際学会

- 1 Color, growth and maturation in ploidy-manipulated fancy carp.
N. Taniguchi, A. Kijima, T. Tamura, K. Takegami, I. Yamazaki, 1985, "Genetics in Aquaculture II" (デービス, 米国).
- 2 Genetic variation in quantitative characters of meiotic- and mitotic-gynogenetic diploid ayu, *Plecoglossus altivelis*.
N. Taniguchi, H. Hatanaka and S. Seki, 1988, "Genetics in Aquaculture III" (トロンハイム, ノルウェイ).
- 3 DNA markers for evaluation of genetic changes in hatchery stocks for aquaculture of red sea bream.
N. Taniguchi and Ricardo Perez-Enriquez, 1992, International Symposium on Marine Biotechnology (ジェノバ, イタリア).
- 4 Utilization and conservation of aquatic resources.
N. Taniguchi, 1992, FAO Expert Consultation (Fisheries Report No. 491) (ローマ, イタリア).
- 5 Use of chromosome manipulated fish in aquaculture and related problems of conservation of wild stock.
N. Taniguchi, Hyon Sob Han and Akio Tsujimura, 1993, Workshop on genetics in aquaculture in Asia and America (ハワイ, 米国).
- 6 Genetic variation in some physiological traits of clonal ayu (*Plecoglossus altivelis*) under stressed and non-stressed conditions.
G. Del Valle and N. Taniguchi, 1994, "Genetics in Aquaculture V" (ハリファックス, カナダ).
- 7 Genetic variability and pedigree tracing of a hatchery-reared stock of red sea bream (*Pagrus Major*).
R. Perez-Enriquez, M. Takagi and N. Taniguchi, 1997, "Genetics in Aquaculture VI" (スターリン, スコットランド, 英国).
- 8 Estimation of effective number of population and inbreeding coefficient in hatchery reared red sea bream by using microsatellite DNA Marker.
N. Taniguchi and Ricardo Perez-Enriquez, 1999, Conference of World Aquaculture Society (シドニー, オーストラリア).

- 9 Evaluation of genetic variability and effective size of population by DNA markers in relation with conservation of wild fish population.
N. Taniguchi and Estu, 2000, International Symposium on Aqua-genomics (東京).
- 10 Genetic control of the growth in the guppy (*Poecilia reticulata*).
M. Nakajima and N. Taniguchi, 2000, "Genetics in Aquaculture VII" (タウンズビル, オーストラリア).
- 11 Characterization of micro-satellite DNA markers detected in the guppy *Poecilia reticulata*.
Nakajima, M. and N. Taniguchi, 2001, The 2nd world conference on ornamental fish aquaculture "Aquarama 2001" (シンガポール).
- 12 Significance of genetic management of broodstock in aquaculture using DNA markers.
N. Taniguchi, 2001, International Commemorative Symposium, 70th Anniversary of the Japanese society of Fisheries Science (横浜).
- 13 Availability of genetic information of hypersensitive DNA markers for hatchery stock management and wild stock conservation.
N. Taniguchi, 2002, The 2nd International symposium on stock enhancement and sea ranching (神戸).
- 14 Microsatellite DNA analysis of genetic diversity in Japanese and Chinese threeline grunt (*Parapristipoma trilineatum*).
K. Kumagai, A. A. Barinova, M. Nakajima and N. Taniguchi, 2002, The 5th Korea-Japan (Japan-Korea) Biannual Joint Meeting Kunsan National University (群山, 韓国).
- 15 DNA markers linked with strain differences of body size in the guppy (*Poecilia reticulata*).
Nakajima, M., T. Watanabe, A. Barinova and N. Taniguchi, 2003, The 2nd International Symposium on Aquatic Genomics (東京).
- 16 Pedigree evaluation of Barfin flounder hatchery progenies for stock enhancement by means of microsatellite DNA markers.
M. M. Ortega-Vilaizan Romo, M. Nakajima, S. Suzuki, A. Nishiki, N. Taniguchi, 2003, Marine Biotechnology Conference 2003 (千葉).

- 17 Construction of linkage map and detection of markers linked with sex and body color (Golden) determining loci in guppy *Poecilia reticulata*.
Watanabe, T., M. Nakajima, M. Yoshida and N. Taniguchi, 2003, "Genetics in Aquaculture VIII", Universidad de Chile (プエルトバラス, チリー).
- 18 Framework of long term monitoring for bio-diversity and genetic divergence in freshwater fishes of the Mekong River in relation to extinction risk evaluation.
N. Taniguchi, 2004, The 2nd international workshop of Mekong River Ecosystem Monitoring Project (昆明, 中国).
- 19 Report of the workshop on bio-diversity in species and genetic markers of fish in Mekong River.
A. Termvidchakorn and N. Taniguchi, 2005, The 3rd international workshop of Mekong River Ecosystem Monitoring Project (アンジャン, ベトナム).
- 20 Minimization of loss of genetic diversity in future generation in stock enhancement program for rare fish species.
N. Taniguchi, M. M. Ortega-Vilaizan Romo, and D. Noguchi, 2006, The 3rd International symposium on stock enhancement and sea ranching (シアトル, 米国).
- 21 Identification of sex-linked inheritance of thermal resistance in the guppy *Poecilia reticulata*.
M. Nakajima, K. Fujisawa and N. Taniguchi, 2006, 9th Genetics in Aquaculture (モンペリエ, フランス).